

よく分かる 求める機能を最少のコストで実現する  
バリュー・エンジニアリング

# VA/VEの 改善の進め方



製品・サービスの価値を向上させようとするとき、その製品・サービスの機能とコストに着目し、最適なコストで、必要な機能を確実に達成させる施策を生み出す創造的問題解決の手法がVA(Value Analysis)/VE(Value Engineering)です。当初は製造業の資材部門に導入され、コスト低減で大きな成果をあげて注目されましたが、現在は製造・生産、開発・設計をはじめ物流、事務、サービスなど幅広い分野で活用されるようになり、企業体質の強化と収益力の増強に役立てられています。

この講座では、製造業で活用できるVA/VEの改善の基本的な考え方、実施手順、効果的な進め方を学びます。

## 講座日程と受講者募集

開講日時：2018年 **12月4日(火)**  
午前9時30分～午後4時30分

対象者：生産現場の管理者、リーダー、  
生産技術者およびその候補者

受講料：6,000円(消費税込)

募集人数：20名

会場：庄内産業振興センター 研修室

申込締切：11月26日(月)

## ◇ 講師

**根岸 進氏** [生産改善アドバイザー]

《経歴》1973年 豊田合成(株)、1980年 大野耐一教育実践講座受講、2003年 三光化成(株)(岩手県)第2工場長、2007年 山形大光(株)専務取締役、2008年(財)山形県企業振興公社 生産改善アドバイザー。

トヨタ生産方式を体系化した大野耐一氏(元トヨタ自動車副社長)に師事し、その理論と実践方法を習得。現場改善の視点から企業指導において多くの実績をあげている。

## 申込方法

裏面の「受講申込用紙」に必要事項をご記入のうえ、FAXでお送りください。WEBサイトでもお申し込みができます。

## 講座の概要

### 1. VA/VEとは

①企業におけるVA/VEの必要性 ②VA/VEの定義と基本的な考え方 ③他の手法によるコストダウンとの違い

### 2. VEの実施手順

①情報収集・必要な機能の整理 ②機能別コスト分析 ③方針の明確化と改善提案

### 3. VEコスト削減の着眼点

①製品分析によるコストダウン ②ティアダウンによる改善 ③材料歩留り向上策 ④設備投資の経済計算

### 4. VEの効果的な進め方

推進体制の確立、VEマインドの醸成

### 5. ケーススタディ

VEの改善事例



※駐車場内は工事のため対面通行となっています。通行には十分ご注意ください。